

入院基本料等に関する実施状況報告書(令和7年8月1日現在)

※ 本様式の書式は変えないこと。
※ 印刷は片面印刷とすること。

受付番号※

※地方厚生（支）局記載

都道府県番号医療機関コード7桁

(別紙様式1－1①)【病院記入用】

医療機関名						病院区分	☐ 1. 特定機能病院 ☐ 2. 専門病院 ☐ 3. 一般・その他	開設者番号				都道府県名				保険医療機関番号										郡市区町村				厚生労働大臣が定める地域 (該当地域は☑を付すこと)	☐				
						届出区分	看護師比率区分	平均在院日数(日)	在宅復帰率(%)	病床数(棟)	許可病床数(床)	医療保険届出病床数(床)	稼働病床数(床)	1日平均入院患者数(人)	月平均1日看護職員配置数(人)	夜勤時間帯の看護職員1人当たりの患者数(人)	補助者配置数(人)	月平均1日看護補助者配置数(人)	夜勤時間帯の看護補助者1人当たりの患者数(人)	看護補助者の配置に係る加算	夜間配置に係る加算	夜間配置に係る看護補助者の加算	夜間配置に係る看護職員の加算	夜間看護体制加算	夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理等に関する項目 (夜間看護体制の評価に係る加算の届出をしている場合に記載)										新型コロナウイルス臨時の報告の提出
						①～⑯記載上の注意項番4参照	A～D記載上の注意項番5参照	小数点以下切り上げ※1	小数点第一位まで※2	整数	整数	整数	整数	1人未満端数切り上げ※1	小数点第一位まで※2	小数点第一位まで※2	小数点第一位まで※2	小数点第一位まで※2	①～⑯記載上の注意項番14参照	①～⑧記載上の注意項番15参照	①～⑥記載上の注意項番16参照	①～⑤記載上の注意項番17参照	①～⑱のうちすべて記載 記載上の注意項番18参照												
入院基本料	1	一般病床																													☐				
	2																														☐				
	3																														☐				
	4		感染症病床(二類)	/	/	/	()	()	()	()	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐			
	5	療養病床			/																										☐				
	6	結核病床			/																											☐			
	7		感染症病床(二類)	/	/	/	()	()	()	()	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐			
	8	※患者数30名以下で結核病床が一般病床等に含まれている場合、結核病床のみを再掲	()	/	/	/	()	()	()	()	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐			
	9	精神病棟			/																											☐			
	10		感染症病床(二類)	/	/	/	()	()	()	()	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐			
	11	障害者施設等			/																											☐			
	12		感染症病床(二類)	/	/	/	()	()	()	()	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐			
特定入院料に係る病床	13	特殊疾患入院医療管理料	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	14	小児入院医療管理料3(患者数概ね30名以下で一般病床等に含まれている場合、小児入院医療管理料3のみを再掲)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	15	小児入院医療管理料4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	16	小児入院医療管理料5 ☐ 一般 ☐ 結核 ☐ 精神	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	17	回復期リハビリテーション入院医療管理料 ☐ 一般 ☐ 療養	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	18	地域包括ケア入院医療管理料1 ☐ 一般 ☐ 療養	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	19	地域包括ケア入院医療管理料2 ☐ 一般 ☐ 療養	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	20	地域包括ケア入院医療管理料3 ☐ 一般 ☐ 療養	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				
	21	地域包括ケア入院医療管理料4 ☐ 一般 ☐ 療養	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	☐				

※1 「平均在院日数」は小数点以下は切り上げること。「1日平均入院患者数」は1人未満の端数は、切り上げること。
※2 「在宅復帰率」、「月平均1日看護職員配置数」、「夜勤時間帯の看護職員1人当たりの患者数」、「月平均1日看護補助者配置数」、「夜勤時間帯の看護補助者1人当たりの患者数」、は小数点第一位までの実数(小数点第二位切り捨て)を記載すること。

受付番号※	※地方厚生（支）局記載
-------	-------------

※ 印刷は片面印刷とすること。

都道府県番号 医療機関コード7桁

保険医療機関番号								
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

夜間における看護業務の負担軽減に資する業務管理等に関する項目
(夜間看護体制の評価に係る加算の届出をしている場合に記載)

①～⑪のうちすべて記載
記載上の注意項番18参照

新型
に
関
す
る
報
告
の
提
出

宿
日
直
を
行
う
医
師
で
は
な
い
医
師
が
常
時
勤
務

宿日直を行う医師ではない
医師が常時勤務

新型コロナウイルスの臨時
的な取扱いに関する報告の提出

	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	

(別紙様式1-1②) 【病院記入用】

届出区分

看護師比率区分	平均在院日数（日）	在宅復帰率（％）	病床数（棟）	許可病床数（床）	医療保険届出病床数（床）	稼働病床数（床）	1日平均入院患者数（人）	月平均1日看護職員配置数（人）	夜勤時間帯の看護職員1人当たりの患者数（人）	補助者配置数（人）	夜勤時間帯の看護補助者1人当たりの患者数（人）	看護補助者の配置に係る加算	夜間配置に係る加算	看護職員	夜間看護体制加算
A～D 記載上の 注意項目 5参照	小数点以下 2桁の上げ ※1	小数点第 一位まで ※2	整数	整数	整数	整数	1人未満 端数切り 上げ ※1	小数点第 一位まで ※2	小数点第 一位まで ※2	小数点第 一位まで ※2	小数点第 一位まで ※2	①～⑤ 記載上の 注意項目 15参照	①～⑤ 記載上の 注意項目 15参照	①～⑥ 記載上の 注意項目 16参照	①～⑤ 記載上の 注意項目 17参照

特定入院料に係る病棟等

[illegible]

※1 「平均在院日数」は小数点以下は切り上げること。「1日平均入院患者数」は1人未満の端数は、切り上げること。

※2 在宅復帰率、「月平均1日看護職員配置数」、「夜勤時間帯の看護職員1人当たりの患者数」、「月平均1日看護補助者配置数」、「夜勤時間帯の看護補助者1人当たりの患者数」、は小数点第一位までの実数（小数点第二位切り捨て）を記載すること。

入院基本料等に関する実施状況報告書(令和7年8月1日現在)

受付番号※

※地方厚生(支)局記載

(別紙様式1-2)【病院記入用】

※ 本様式の書式は変えないこと。

一般病棟		
令和7年8月1日現在の届出区分		
看護必要度加算・ 一般病棟看護必要度評価加算		
重症度、医療・看護必要度の評価票		○ I ○ II
医療保険届出病床数(床)※1		床
入院患者の状況(令和7年5月～7月) ※2 評価票Ⅰの場合のみ記載		
① 入院患者延べ数(名)		名
届出区分 ① ― 1 ― ③ ― 1 ― ③ ― 3 の 区 分	② ①のうち以下の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の延べ数(名) A得点3点以上又はC得点1点以上	名
	③ ②の基準を満たす患者の割合(%) (②／①×100) ※小数点第1位まで(小数点第2位切り捨て)記入する ※エクセルは自動入力	%
	④ ①のうち以下の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の延べ数(名) A得点2点以上又はC得点1点以上	名
	⑤ ④の基準を満たす患者の割合(%) (④／①×100) ※小数点第1位まで(小数点第2位切り捨て)記入する ※エクセルは自動入力	%
その他の区分	⑥ ①のうち重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の延べ数(名)	名
	⑦ 重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合(%) (⑥／①×100) ※小数点第1位まで(小数点第2位切り捨て)記入する ※エクセルは自動入力	%

結核病棟	
※一般病棟と結核病棟を併せて1看護単位とする場合を除く	
令和7年8月1日現在の届出区分	
看護必要度加算・ 一般病棟看護必要度評価加算	
重症度、医療・看護必要度の評価票	
医療保険届出病床数(床)※1	
入院患者の状況(令和7年5月～7月) ※2 評価票Ⅰの場合のみ記載	
① 入院患者延べ数(名))	
② ①のうち重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の延べ数(名)	
③ 重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者の割合(%) (②／①×100) ※小数点第1位まで(小数点第2位切り捨て)記入する ※エクセルは自動入力	

※1 特定入院料に係る病床数は含めないこと。
(特殊疾患入院医療管理料、小児入院医療管理料3(患者数概ね30名以下で一般病棟等に含まれている場合)・4・5、回復期リハビリテーション入院医療管理料、地域包括ケア入院医療管理料1～4の病室に係る患者についても病床数を含めないこと。)

※2 評価表Ⅱの場合には①～⑦は記載不要

入院基本料等に関する実施状況報告書(令和7年8月1日現在)

受付番号※

※地方厚生（支）局記載

(別紙様式1－3) 【病院記入用】

※本様式の書式は変えないこと。

都道府県番号

医療機関コード7桁

保険医療機関番号

褥瘡対策に係る報告書

※1名の患者が複数褥瘡を有していても、患者1名として数える。
※該当患者がいない場合、「0」と書くこと。

※エクセル上で入力した場合は、「自動チェック」が「○」となっていることを確認すること。
手書きの場合は、各合計が一致していることを注意書きを参考に確認すること。

褥瘡対策の実施状況(令和7年7月1日における実績・状況)	1. 一般病棟 入院基本料等	2. 療養病棟 入院基本料	3. 1及び2以外を算 定する病棟等
	令和7年8月1日現在の届出区分		※特殊疾患入院医療管理料、 小児入院医療管理料3・4・5、 回復期リハビリテーション入院 医療管理料、地域包括ケア入 院医療管理料1～4の病室に 係る患者を含む
① 入院患者数（令和7年7月1日の入院患者数）	名	名	名
② ①のうち、d1以上の褥瘡を有していた患者数（褥瘡保有者数）	名	名	名
③ ②のうち、入院時に既に褥瘡を有していた患者数（入院時褥瘡保有者数）	名	名	名
④ ②のうち、入院中に新たに褥瘡が発生した患者数（※②－③の患者数）	名	名	名
①～④が入力されていること、④が②－③と一致していることを確認→			
	自動チェック:	自動チェック:	自動チェック:

⑤ 体圧分散マットレス等に関する体制の整備状況	☐ 体圧分散マットレスを自院で保有している（ ）台 ☐ エアマットレスを自院で保有している（ ）台 ☐ 体圧分散用枕を自院で保有している ☐ 車いす用のクッションを自院で保有している ☐ その他（自由記載）※チェックした場合は必ず以下に文章で記載をすること
※ ☒ を付すこと(複数選択可)。	
・体圧分散マットレス又はエアマットレスを自院で保有している場合は、 台数を記載すること。	
・体圧分散マットレス等をレンタルしている場合は、「その他」にチェックし []内にその旨を記載すること。	
・自由記載は簡潔に文章で記載すること。	

⑥ 褥瘡の重症度		入院時の褥瘡 (③の患者の入院時の状況)	院内発生した褥瘡 (④の患者の発見時の状況)
	d1	名	名
	d2	名	名
	D3	名	名
	D4	名	名
	D5	名	名
	DDTI	名	名
	DU	名	名

↑ ③の合計と一致していることを確認

↑ ④の合計と一致していることを確認

自動チェック:

自動チェック: